

# 「社会科見学～中央防波堤・多摩川清掃工場～」

2023年6月15日、4年生は社会科見学に行ってきました。天気が心配されましたが、曇り空の下、出発することができました。

最初の目的地は、「中央防波堤」です。社会科の授業で学習したことをより詳しく学ぶことができました。粗大ごみで出されるもので一番多いものは「布団」で、1

日約3000枚もゴミとして収集されているなど、新しく聞く情

報もあり熱心に耳を傾けていました。説明を

聞いたあとは、バスに乗って埋立処分場を見

学しました。大量のゴミが運ばれていく様子

を見たり、実際に埋め立てられた地層を見たりしました。



次の目的地は、多摩川清掃工場。と、その前に、羽田空港にて昼食タイムです。

羽田空港では間近に飛行機を見ながらのお弁当で子供たちも大興奮でした。

お腹も満たされたところで、最後の目的地「多摩川清掃工場」へと向かいました。DVDで簡単な説明を受けた後、施設を見学しました。ゴミクレーンでゴミをかき混ぜたり焼却炉に運んだりする様子も見る



ることができました。途中少し雨が降り始め、昼食時でなくてよかったですと安堵しました。(羽田空港で雨の場合、バス車内での昼食予定でした。)

1日を通して、一生懸命話を聞き、必死にメモをとる姿が見られました。しおりのメモ欄に書ききれず、頂いた資料のメモ欄を使う子供も多くいました。先日の水道キャラバン同様、社会科の学習がより深まる、貴重な1日となりました。

社会科見学を終えて～子供たちの感想～

「想像以上にゴミの量が多くてびっくりした。」

「埋立地があと50年しかもたないから、

リデュース（ゴミを減らす）することが大切と分かった。」

「いろいろゴミのことを知れて、勉強になった。」